県政レポート No104

県政に活力！諫早に輝きを！

長崎県議会議員
やまぐち　はつみ
山口はつみ

発行責任者：山口　初實　　編集責任者：松永　碩哉
発 行 年 月：令和２年４月

新型コロナウイルス早期収束を！

春欄満の爽やかな季節を迎え、ますます元気はつらつご活躍のことと存じますが、一方では新型コロナウイルス感染症の恐怖に心を痛めておられることとお察しいたします。

中国武漢で発生した新型コロナウイルスは韓国、アメリカ、イタリア、フランス、スペインと瞬く間に広く世界に拡散し全人類を恐怖の渦に巻き込んでしまいました。

我が国においても４月1日現在２,９７１人の感染が確認されており、死亡した人が７７人となっています。

長崎県においては12人の感染（４月５日現在）が確認されておりこれ以上の感染拡大を防がなければなりません。

出かけるときは、密集、密閉、密接状態を避けてお互いに感染しないように心がけましょう。

感染された方々は一日でも早く快復されることをご祈念致します。

新型コロナウイルスの影響で東京オリンピック、パラリンピックの1年延期が決まり、プロ野球やJリーグも開幕を見合わせている状況です。

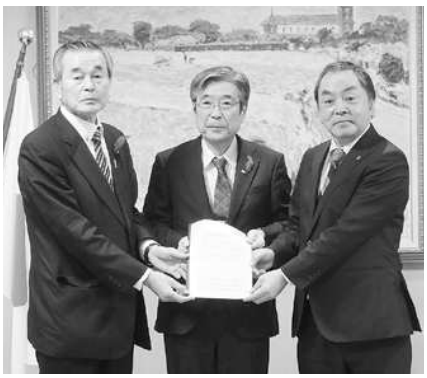
経済活動も停滞し、小中高校も休校を余儀なくされました。何としても早く収束するように願うものであり適切な打ち手が求められています。

２月定例議会は２０２０年度一般会計当初予算（7,２６０億円）及び新型コロナウイルス関連補正予算（２１４億円）や人事案など１０３件を可決、同意するなどし閉会致しました。

また２月定例議会において、新年度予算に関する予算総括質疑に会派を代表して登壇し人口減少対策等について質しました。

さらに県の最大の課題である人口減少対策・雇用対策について、特別委員会が設置され委員長を務めることとなりました。皆様のご指導をよろしくお願い致します。

会派を代表して
県に緊急要請を行う



連合長崎宮崎会長と要請書を
上田副知事に提出

上田副知事及び宮崎会長と改革21議員団

私たち改革21会派は長崎県に対し、連合長崎と合同で「新型コロナウイルス感染症対策」における小中高校等の臨時休校などに関する緊急要請を行いました。

2月定例議会
及び予算総括質疑

令和2年2月定例県議会は2月25日～3月19日までの24日間で開催されました。

2020年度一般会計当初予算案や人事案件など計103件を可決、同意するなどし、閉会しました。

新型コロナウイルスの影響を踏まえて、追加上程された、生活福祉費資金貸付事業費2億1,400万円の本年度一般会計補正予算案も可決しました。

私は令和2年度の当初予算編成に当たり会派を代表して、予算総括質疑に登壇し人口減少対策に関わる質疑を展開しました。

予算総括質疑に登壇！

① 人口減少をどう止めるか、予算編成の基本方針について

【質問】一般会計予算総額は7,260億円で、更に令和元年度の2月補正予算296億円と一体的にみるとトータル7,556億円の予算規模となっている。

長崎県が抱える当面の最大の課題は、人口減少対策にどう取り組むかにある。当初予算の有効活用により人口減少をどう止めるか。予算編成の基本方針は。

【知事】人口減少対策において、若者の県内定着や移住促進、結婚・子育て支援に力を注ぐと共に、移住者の裾野拡大を目指すための関係人口の創出、ソサエテイ5.0社会を展望した先端技術の導入促進、２０４０年問題など、新たな施策を構築したところです。

さらにまた、成長産業としての航空機関連、海洋エネルギー関連、ＡＩ、ＩＯＴ、ロボット関連産業の育成や研究開発型の企業立地を踏まえた県立大学の情報セキュリテイ産学共同研究センターの整備など新たな時代に対応した産業を育成することとしています。

② 地域振興対策について

【質問】地域産業雇用創出チャレンジ支援事業費として予算総額2億2,578万円を計上している。その中で移住支援事業に4,725万円を予定しているが、これは東京在住者を長崎県に移住支援するものであるが、どのような人脈、つて、あるいは媒体を使って働きかけをしていくのか。

【企画振興部長】東京圏の在住者の方を対象に、移住相談会や本県の移住相談窓口において積極的に紹介を行います。ながさき移住倶楽部会員へのダイレクトメールや日本橋長崎館などでのチラシ配布に取り組んでいきます。帰省時期に空港や駅でのチラシ配布、加えて移住専用サイト移住ナビやＳＮＳを通じた情報発信にも取り組んでいきます。

長崎県が運営する移住支援公式ホームページ
「ながさき移住ナビ」

③ スポーツ振興について

【質問】スポーツ合宿、大会を積極的に誘致する、スポーツツーリズムの推進による交流人口、経済波及効果について拡大を図っていかなければならない。オリンピックが間近に迫っているが、海外のチームのキャンプ誘致については予算が計上されている。具体的具体的な見通しは。

【企画振興部長】本件と交流が盛んなベトナムから空手、柔道等６競技、スペインからレスリング、ハンドボール、更にフィリピン、ラオス、ポルトガルから陸上競技、競泳などを誘致予定です。

ドイツからはパラリンピック陸上競技の誘致についておおむね合意に至っています。

★本件事業については東京オリンピック、パラリンピックの1年延期決定により中止することとなった。

④ 農水産物の輸出促進について

【質問】県農産物輸出協議会を中心として、対応されているが、近年の輸出実績は。

【農林部長】平成28年度、約１億４,０００万円から、平成30年度は約４億３,０００万円と、２億９,０００万円増加している状況です。

国内外の市場動向を踏まえ、輸出を含めた流通の在り方について、生産者、農業団体、流通業者と協議していきます。

【質問】需要と供給のバランスの関係があるが長崎県産のみかんの輸出拡大にどのように取り組むのか。

【農林部長】みかんについては県全体の輸出額の中で、依然上から４番目にあります。全国的に高齢化が進んで生産量が年々減少傾向にあり、国内需要に対応できないということで、国内市場では、特にブランド品の価格が上昇傾向にあります。

本県産のブランド品については、香港での贈答品とか、富裕層に向けた輸出も増加している傾向にあります。

【意見】みかんについては、昨年、今年と一定の市場価格があり、農家は一息ついているが、これからの輸出拡大の窓口をきちっと確保しておいてほしい。

可決した意見書

☆離島・半島地域の振興対策について
☆ＩＲ推進及び観光振興について
☆九州新幹線西九州ルートの整備促進・交通対策について
☆新型コロナウイルス感染拡大防止等を求める意見書

可決した決議

☆新型コロナウイルス感染拡大防止等に関する決議

山口はつみ 令和２年度の県議会役わり！	会　　派：**改革21代表** 常任委員会：**総務委員会委員** 特別委員会：**人口減少・雇用対策特別委員会委員長**

活動スナップ

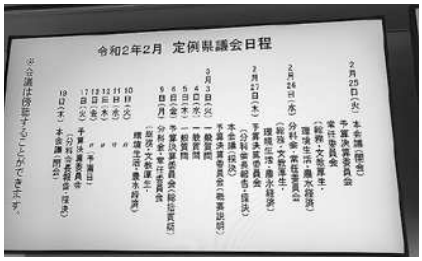
1月10日　諫早市消防出初め式

1月12日　諫早市成人式

2月7日　第4回九州観光振興大会

2月8日　叙勲・褒章受章市民祝賀会

2月12日　長崎県スポーツ表彰式



2月23日　諫早市婦人大会

令和2年3月19日　定例県議会閉会

コラム

新型コロナウイルス感染拡大を防ごう！

長崎県は12名の感染者が確認されていますが、20代(男性2名)30代(男女各1名)、40代(男性1名)、50代(男性1名)、60代(女性2名)70代(男性1名・女性2名)、90代(女性1名)となっています。広い年齢層20代～ 90代で男女に関係なく感染が拡大しています。

新型コロナウイルス感染防止に向け、**3つの密**をみんなで共有し予防に務めましょう。

①換気の悪い密閉空間を避ける。②多数が集まる密集場所に行かない。③間近で会話や発声をする密接場面を造らない。

この3つの条件がそろう場所はクラスター(集団)発生のリスクが高いので皆さん気をつけて行動しましょう。

連絡先

山口はつみ後援会事務所

〒859-0402 諫早市多良見町囲452-3

TEL・FAX

0957-43-2800

メールアドレス

hatumi@mrh.biglobe.ne.jp

ホームページ

http://yamaguchi-hatumi.com

https://www.facebook.com/hatsuml.yamaguchl

ホームページ

facebook